

J-StarX JETRO

DeepTech Researcher Launch Programme (UK)



J-StarX

INDEX

01 | コース概要

02 | プログラム構成

03 | スケジュール

04 | 対象者・応募要件

05 | 費用負担

06 | 選考プロセス・基準

07 | 応募方法

08 | 注意・免責事項

09 | 問合せ先

01 OUTLINE ｜ コース概要

目的

日本の大学・研究機関等における先端研究成果をもとに、グローバル市場で競争力を有するディープテック・スタートアップの創出を目指す。あわせて、研究成果の事業化や起業に必要な知識や実践的スキルの習得を目指す。

1	各種セッションやメンタリングを通じた、創業期から海外市場をターゲットにする「グローバルマインド」の醸成
2	英国での多様な顧客候補や関係者へのヒアリング等による市場検証を通じて、市場適合性の検証やビジネスモデルを設計する
3	世界トップクラスの大学であるImperial College Londonのネットワークを活用し、現地エコシステムプレイヤーとの関係を構築する

派遣先

英国・ロンドン

募集対象

対象者	日本国内の大学・研究機関等に所属し、研究成果またはIPに基づくビジネスアイデアまたはプロトタイプを有する研究者（博士課程学生を含む）。
ステージ	主にプレシード
レベル	Explorer
分野	Medtech, AI, Quantum
その他	起業前または起業直後で、資金調達前であること。英語によるセッション、1on1メンタリング、ピッチイベント参加が可能な語学力を有していること。

※渡航対象者等の応募条件の詳細は「04|対象者・応募要件」をご確認ください



02 PROGRAM STRUCTURE ｜ プログラム構成 – 全体像

本プログラムは2段階のフェーズで構成され、フェーズ1終了後に実施される二次審査を通じて、フェーズ2参加者を選考します。

1 Phase1 – 国内プログラム



オンラインプログラム＆東京ブートキャンプ（最大20名）

- 約3週間のオンラインプログラムを通して、起業家としてのグローバルマインドセットや事業の海外展開についてのレクチャーを実施。
- ３日間の東京ブートキャンプで、1対1でのメンタリングのほか、ビジネスモデル設計、プロダクトマーケットフィット等についてのレクチャーを実施。
  （2026年12月4日～6日対面実施予定）

2 Phase 2 – 英国渡航プログラム



オンラインプログラム＆英国渡航（最大12名）

- 約5週間のオンラインプログラムを通して、海外市場参入戦略、顧客検証等に関するレクチャー、ワークショップ、メンタリングを実施。
- 現地で約1週間のオンサイトプログラムを実施し、現地のエコシステム訪問やネットワーキング、ピッチパネルイベント等を行う。
  （2027年3月上旬頃を予定）

※オンラインプログラム及び英国渡航プログラムは、ジェトロ千葉が実施する「Chiba Born Global Startup Program 2026」と合同実施する予定です。（ブートキャンプは別日程となります）

1 Phase1｜オンラインプログラム・国内プログラム

約 3 週間のオンラインプログラムと 3 日間の東京ブートキャンプ（対面実施）を実施。

定員	最大20名　※Medtech, AI, Quantumの各分野については、応募状況によっては当該分野を実施しない場合があります。
日程	オンラインプログラム：11月下旬～1月上旬頃 東京ブートキャンプ（対面実施）：12月4日(金曜)～12月6日(日曜)（予定）
概要	**オンラインプログラム：** • グローバルな起業家マインドセットの醸成 • 仮説検証と実践的なアプローチ • 海外市場進出に向けた戦略立案 • グローバルな視座・マインドの獲得 **東京ブートキャンプ：** • ビジネスモデルの構築・設計 • バリュープロポジションの設計 • ステークホルダーの整理・マッピング • プロダクトマーケットフィット • 顧客探求および市場探索 • 個別メンタリングセッション ※　使用言語：英語 ※　プログラムの内容は変更となる場合がございます。予めご了承ください。 ※　日程等の詳細については採択者にご連絡いたします。 ※　**Phase 1終了後、参加者には顧客・市場検証に関するインタビュー等を自主的に実施いただきます。その進捗状況や取組内容、プログラムへのコミットメント等を踏まえた二次審査を通じて、Phase 2参加者を選考します。**

2 Phase2｜オンラインプログラム・英国渡航プログラム

約5週間のオンラインプログラムと1週間程度の英国渡航プログラムを実施。

定員	最大12名（二次審査の通過者）
日程	オンラインプログラム：1月中旬～2月頃 英国渡航：3月上旬（予定）
概要	**オンラインプログラム：** • ワークショップおよび事業検証・レビューセッション • 法務およびコンプライアンス • 国際市場参入・展開戦略 • ガバナンスおよびグローバル展開 • 海外展開計画および顧客探求に関する個別メンタリング • 個別フォローアップセッション（英国渡航終了後） **英国渡航プログラム：** • 渡航前個別メンタリング（価値提案・顧客検証・ピッチ準備） • 投資家対応準備および資金調達支援 • 現地エコシステム訪問 • エコシステム関係者とのネットワーキング • ピッチパネルイベント ※ 使用言語：英語 ※ プログラムの内容は変更となる場合がございます。予めご了承ください。 ※ 日程等の詳細については採択者にご連絡いたします。

IMPERIAL

SUPERCONNECTOR

HP： Imperial Enterprise Lab

The Imperial SuperConnectorは世界トップクラスの研究大学であるImperial College Londonが、Imperial Enterprise Labを通じて運営するアクセラレーションプログラムです。

Imperial Enterprise Labは、これまでに214社のスタートアップを支援し、総額5億400万ポンドの資金調達と4,000人以上の雇用創出に貢献しています。
また、その起業支援エコシステムは、THE Awards 2024において「Outstanding Entrepreneurial University」に選出されています。

02 PROGRAM STRUCTURE ｜ プログラム構成 – 支援機関の紹介

J-StarX

★主なメンター



Omar Butt

Entrepreneur, Mentor, Healthcare Consultant

Helps healthcare ventures commercialise and get adopted.



Tim McSweeney

Senior Advisor, Coach for Innovators

Director & Senior Advisor, Restoration Partners. Advises and Coach.



Rosie Turner

Entrepreneur and Coach

Co-founder and co-CEO of InChorus, a speak-up and D&I reporting platform.



Lisa Portz, PhD

Entrepreneur, Strategic Advisor

Coaches early-stage founders and designs startup programmes.



Andy Ayim, MBE

Investor, Executive Coach, CEO

Invests in, lends to and acquires small businesses; ex-consultant and PM.



Gurvir Riyat

Co-Founder/CEO, The Bae HQ | Investor Readiness

Co-founder and CEO of Bae HQ, a community for British Asian founders.

03 SCHEDULE ｜スケジュール



04 ELIGIBILITY AND APPLICATION REQUIREMENTS | 対象者・応募要件

定員

- Phase1：最大20名
- Phase2（英国渡航含む）： 最大12名

※Medtech, AI, Quantumの各分野については、応募状況によっては当該分野を実施しない場合があります。

対象

対象者	日本国内の大学・研究機関等に所属し、研究成果またはIPに基づくビジネスアイデアまたはプロトタイプを有するする研究者（博士課程学生を含む）。
ステージ	主にプレシード
レベル	Explorer
分野	Medtech, AI, Quantum
その他	起業前または起業直後で、資金調達前であること。英語によるセッション、1on1メンタリング、ピッチイベント参加が可能な語学力を有していること。

応募要件

プログラム参加者は以下の全ての条件を満たすこと

- 日本国内の大学、研究機関等に所属する研究者（日本国内の大学・研究機関等に所属する方である限り国籍は問わない）
- 起業前または起業直後で、資金調達前であること。
- 研究成果またはIPに基づくビジネスアイデアまたはプロトタイプを有すること（特許取得は必須ではない）
- 本プログラム全日程に参加可能であること
- 英語によるセッション、1on1メンタリング、ピッチイベント参加が可能な語学力を有していること
- 英国への入国が可能であること。（ETA対象国・地域の有効なパスポートを保有する者、又は国内ブートキャンプ開始時点で渡航に必要なVISAを取得済みもしくは申請済みの者に限る。なお、国内ブートキャンプ開始時点でVISA申請中の場合は、2027年1月上旬（予定）までに取得完了することをPhase2採択の条件の1つとする。）
- **過去参加したプログラム期間中・終了後のヒアリング・アンケート等に回答いただいていること。また、今後必ず協力いただけること。**
- 本プログラムが提供するサービス（オンラインメンタリング等）に参加するための設備・環境を準備可能な方
- 研究・技術情報の管理、関連法令・ルールの遵守および知的財産への適切な対応について、所属機関とともに必要な対策を講じていること。

※ 本プログラムは経済産業省・JETROが連携して行うプロジェクトであり、随時、フォローアップアンケートや実施過程でのヒアリングを実施します

05 COST-BEARING｜費用負担

参加者による費用負担

- 国内移動費・宿泊費
- 海外での移動交通費、飲食費、通信費、VISA代、海外旅行保険費などのその他発生する費用
- その他「主催者JETROによる費用負担」以外のすべての費用

主催者による費用負担（現物支給）

- オンライン/国内、現地滞在中のメンタリング・ワークショップ・イベント開催等の各種プログラム料
- （対象者のみ）海外現地プログラム実施期間中の参加者1名分の航空券・宿泊費

※ 上記は全てJETROにて直接手配します。参加者に上記費用を支払うものではありません。

※ 海外現地プログラムにおいて、JETRO指定の航空券・ホテルにて渡航する場合は、JETROが航空券・宿泊手配を行います。参加者には航空券・宿泊費の負担は発生しません。

※ JETROが手配した航空券・ホテルをキャンセルされる場合は、キャンセル料が発生しますのでご注意ください。

※ 自己負担で別のフライト・ホテル等を手配いただくことも可能ですが、プログラム実施場所やスケジュールを十分にご確認のうえ、ご自身で手配をお願いいたします。

06 SELECTION PROCESS・CRITERIA｜選考プロセス・基準



※1 面談審査（オンライン）は対象者のみ、日程は対象者へ後日連絡します。
※2 Phase 1終了後に参加者が実施する顧客・市場検証に関するインタビュー等の進捗状況や取組内容、
プログラムへのコミットメント等を踏まえた審査を通じて、Phase 2参加者を選考します。

選考基準

- JETROが実施するその他のプログラムの参加状況、申込内容、海外展開の目的や状態を踏まえて、参加意義が認められること ※次ページに詳細
- メンターならびにJETROがサポート可能であること
- 本プログラムの参加によって、事業の発展又は事業化の進展が期待できること
- 事業アイデアや研究成果の実現に向けて主体的に取り組み、一定の進捗が認められること
- 起業家マインド及び学習意欲を有すること
- 技術の新規性や競争優位性が見込まれること

選考基準：適切なコース選定

■プログラム選定の考え方
各プログラムでは、参加者が最大限の成果を得られるよう、**事業ステージと目的に応じた適切なコース選定**を選考基準の一つとしています。
海外展開に向けた課題やニーズは参加者ごとに異なるため、
自社が「今、何を達成したいのか」から逆算したコース選択を推奨します。
主な参加目的例

- 海外市場におけるPMF検証
- Go-to-Market戦略の精緻化
- 初期トラクションの獲得
- 海外ネットワークの構築

目的が明確でないまま複数のプログラムに参加することは、時間やリソースの分散につながる可能性があります。スタートアップにとって最も重要なリソースである「時間」を有効に活用するため、コース選定の趣旨をご理解のうえご応募ください。

■ 応募前の相談推奨
JETRO Startupチームは、事業ステージや目指す方向性に応じた
最適なコース選定の相談を受け付けています。

- 今年度、他のアクセラレーションプログラムに採択されている方
- 適切なコース選択に迷っている方

いずれの場合も、応募前にお気軽にご相談ください

マイルストーンタイプ	参加目的	参加条件想定
Explorer(探索)	アイデア段階での方向性検証・市場理解	MVP未満、海外展開意欲あり
Validator(検証)	PoC/MVP段階での市場検証・ユーザーヒアリング	プロダクトあり、仮説検証段階
Scaler(成長)	顧客・投資家獲得、海外展開実行	プロダクト一定成熟、海外進出予定
Connector(特化)	投資家・パートナー連携重視	目的特化(資金調達、提携など)

応募フォーム

2026年11月8日(日曜) 23:59（JST）締切

■ご応募に注意関する注意事項

- 応募に関するご質問の受付期限：2026年11月6日(金曜) 12:00（JST）
- 応募締切時点で応募フォーム及びピッチデック・ビデオの提出が完了している方を審査対象とします
- 締切後のご応募は、理由の如何を問わず受け付けいたしません
- 締切直前はアクセス集中により応募できない場合がありますので、余裕をもってご応募ください
- 提出後のピッチ内容の修正・差し替えは一切できません

■応募フローについて

- 応募フォーム内にて、ピッチデック・ピッチビデオの提出が必要です（形式・方法等は次ページ以降参照）
- 応募内容について、審査を行い、採択可否の通知を行います
- 審査結果に対する問い合わせには一切お答えできませんので、予めご了承ください
- 誓約書とパスポート写真のご提出が必要となります。詳細は採択者に別途ご案内いたします。

ピッチデック・ピッチビデオの提出方法・プロセス

Step 1　資料準備

・ピッチデック
・ピッチビデオ　の準備

ピッチデック・ピッチビデオを事前に作成してください。作成した資料は、Google DriveやCanva、YouTubeなど**権限が付与された閲覧可能なURL**に変換後、**P14の応募フォーム内**にてご提出ください。

※詳細は次頁参照

Step 2　お申込み

プログラムへの参加登録、必要情報の記入

必要な情報をご記入の上、**P14の応募フォーム**からお申込みください。

■URL発行が難しい場合

- URLでの提出が難しい方は、j-starx@jetro.go.jp宛にメールにてご提出ください
- メールの件名は「**コース名_名前**」とし、
  本文にプログラム名、企業名、氏名を記載の上ご提出ください
  （名前の部分にはご自身の名前をご記載ください）

英語ピッチデック資料作成にあたっての留意点

以下の留意点が守られていない場合は、審査対象外となる可能性がありますので、ご注意ください

■ 英語ピッチデック資料作成の留意点

- 右欄に示す記載内容を含む形でご作成ください
- 資料は**英語**でご作成ください
- スライドのデザイン・フォーマットは問いません
- 表紙は不要、最大6ページでご作成ください
- ファイルは原則PowerPointで作成し、PDF形式に変換してご提出ください（**ファイルサイズは3MB以下**）
- 提出方法：**P.14の応募フォーム上**
  ※ Google Drive, Canva等のリンクとして申込フォームに記載してください。アクセス権の付与をお願いします。
- ファイル名は「**コース名_名前.pdf**」としてください
  （名前の部分にはご自身の名前をご記載ください）
- **2026年11月8日(日曜) 23:59（JST）まで**にご提出ください

■ 英語ピッチデック資料に記載する内容

- 以下の項目を必須項目としてスライドに記載してください。
  また、ご自身のお名前を1ページ目左上にご記載ください。

1. 研究概要（技術内容、ビジネスアイデアまたはプロトタイプ）
2. 解決する課題と期待される価値・社会的インパクト
3. 研究開発ステージ・進捗状況
4. 知的財産（IP）の状況・他との競争優位性
5. チーム体制および協力者の専門性（例：共同研究者、研究責任者(PI)、外部人材メンバーなど）
6. 本プログラムへの参加動機

英語ピッチビデオ作成・提出にあたっての留意点

以下の留意点が守られていない場合は、審査対象外となる可能性がありますので、ご注意ください。

■ 英語ピッチビデオ作成時の留意点

- 右欄に示す内容を含む形でご作成ください
- 動画時間：5分以内
- 言語：**英語**
- 動画形式：**YouTube等で録画し、限定公開リンクとして提出**
- 提出方法：**P.14の応募フォーム上**
- **2026年11月8日(日曜) 23:59（JST）まで**にご提出ください
- AI生成動画は審査の対象外となります。

■ 英語ピッチビデオに含む内容

- 英語ピッチデックの内容に基づき、研究シーズの特徴や優位性、それを活用した事業・サービスの内容について説明してください。

※ビデオ内での説明方法（デザイン・フォーマット等）は問いません

08 NOTES｜注意・免責事項

1. 応募者本人が全プログラムに参加するものとし、参加者の変更は認められません。
2. 必要に応じて、現地交渉先との面談などにも、メンターおよびJETRO職員が同行する可能性があります。また、帰国後の成果把握、進捗確認への協力をお願いします。
3. 本プログラムの選考通過後は、JETRO事業の紹介、成果報告のための外部公開をする場合がありますので、ご了承ください。（公開内容は事前に確認を行います）
4. JETROが実施するその他のプログラムの参加状況、申込内容、海外展開の目的や状態を踏まえて、参加意義が認められること ※P. 13参照

免責事項

J-StarX 利用規約・免責事項をよくお読みの上、応募をお願いします

キャンセル規定

如何なる理由においても、渡航日程決定後のキャンセルは認められません

キャンセル料発生日：正確な期限は後日参加者にアナウンスします

09 CONTACT｜お問い合わせ

コース名	J-StarX DeepTech Researcher Launch Programme (UK)
実施機関	ジェトロ イノベーション部／スタートアップ課
担当者	田口、若杉、城内
お問い合わせ	問い合わせフォーム

